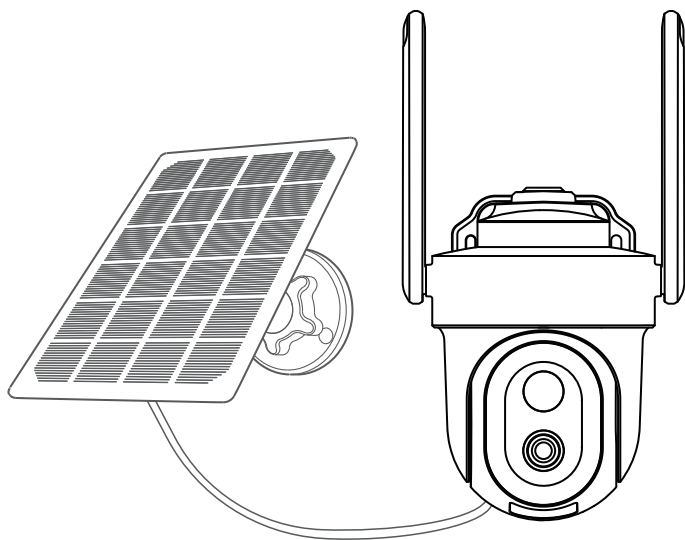


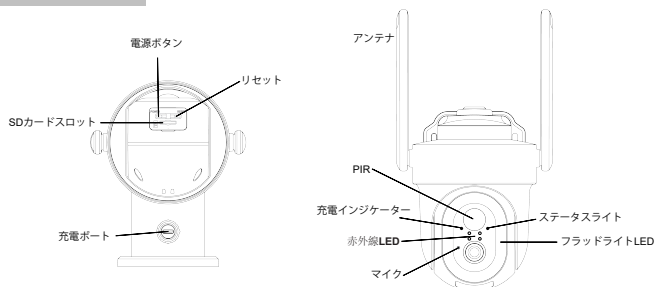
ワイヤレスバッテリー駆動カメラ クイックスタートガイド



目次

驚きました!	1
製品概要	2
カメラの設定方法	3
カメラの設置	4
ソーラーパネルの設置	6
モーション検知の設定	8
録画の保存方法は以下の通りです	9
ビデオ再生	9
カメラの共有	10
カメラを充電する	10
よくある質問	11

製品概要



電源ポート	DC5V±10%
電源を入れる/切る	相機の電源を入れる/切るには、電源ボタンを3秒間押してください。
ステータスランプ	<ul style="list-style-type: none"> 赤いランプが点灯しています：カメラの電源が入っているか故障しています。
	<ul style="list-style-type: none"> 点滅している赤いランプ：Wi-Fi接続を待っています（ゆっくりと点滅）Wi-Fiに接続しています（速く点滅）
	<ul style="list-style-type: none"> 点滅している青いランプ：現在接続中です。
	<ul style="list-style-type: none"> 青いランプが点灯しています：カメラは正常に動作しています。
SDカードスロット	ローカルSDカードのストレージをサポート（最大128GB）
リセット	カメラをリセットするには、ボタンを押したまま5秒間保持してください。
充電インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> 赤のインジケータが点灯：バッテリーが充電中です
	<ul style="list-style-type: none"> 青色のインジケータが点灯：充電完了
バッテリー	内蔵充電式バッテリー

カメラの設定方法

1. アプリのダウンロードとインストール

App Store または Google Play から「CloudEdge」アプリをダウンロードします。QRコードをスキャンしてダウンロードすることもできます。

2. アカウント登録とログイン

「CloudEdge」アプリを開き、国/地域を選択し、初回使用時に有効な電子メールアドレスでアカウントを登録し、ログインします。



アプリをダウンロード (iOS および Android)

3. ネットワーク設定

- ① カメラは 2.4Ghz Wi-Fi のみをサポートしており、5Ghz Wi-Fi はサポートしていません。ルーターを調べて、ネットワークの周波数が 2.4Ghz 未満であることを確認してください。
- ② Wi-Fi パスワードに & * % # @ ^ などの特殊文字が含まれていないことを確認してください。
- ③ 接続を成功させるには、カメラと携帯電話をルーターの近くに置いてください。これにより、ネットワーク設定プロセスが高速化されます。

4. カメラを APP に接続

知っておくべき重要事項:

- ① デバイスを追加する前に、カメラに十分な電力があることを確認してください。5V、1.5A の充電アダプターを使用して充電できます（電源アダプターは含まれていません）。
- ② 「電源ボタン」を3~5秒間長押ししてデバイスの電源をオン/オフします。電源をオンにした後、ピープ音が聞こえます。
- ③ カメラと携帯電話が正常にペアリングされると、「ステータスライト」が青く点滅します。そうでない場合は、赤いライトが表示されます。「リセット」ボタンを3~5秒間押し、カメラをリセットしてください。

ステップ 1: 「CloudEdge」アプリを実行し、「デバイスの追加」をクリックします。

ステップ 2: Wi-Fi を選択し、正しいパスワードを入力して、「次へ」をクリックします。

ステップ 3: 5~8 インチの距離で QR コードをカメラに見せます。スキャンが成功すると音が鳴ります。

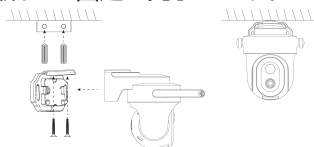
ステップ 4: カメラに名前を付けて、モニターの場所に追加できません。

カメラの設置

1. カメラをインストールする

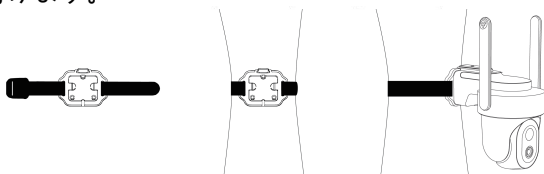
a. 天井への設置

穴あけ工具を使用して、ベースの穴の距離に応じて天井に穴を開けます。拡張ナットを天井の穴にねじ込み、ブラケットと拡張ナットをネジで接続して固定が完了します。



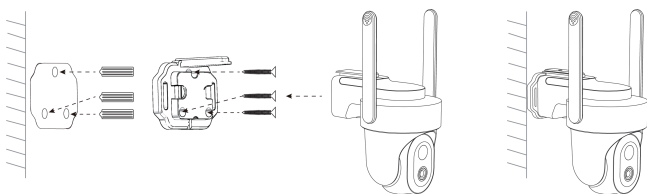
b. ポールへの取り付け

取り付けストラップ(別売り)を使用して、カメラを柱や木に取り付けます。



c. 壁への設置

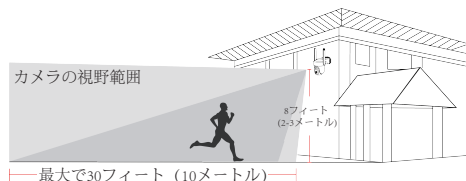
穴あけツールを使用して、ベースの穴の距離に応じて壁に穴を開けます。ドリルで穴を開ける前に、壁に鉛筆で穴に印を付けることをお勧めします。拡張ナットを壁の穴にねじ込み、ブラケットと拡張ナットをネジで接続して固定が完了します。



2. カメラに適した場所を選択します

カメラは視界を遮られない位置に設置し、Wi-Fi ネットワークの通信範囲内にあることを確認してください。

カメラを約8フィートの高さに設置することをお勧めします。携帯電話のリアルタイムビューに応じて高さ/カメラ角度を調整できます。

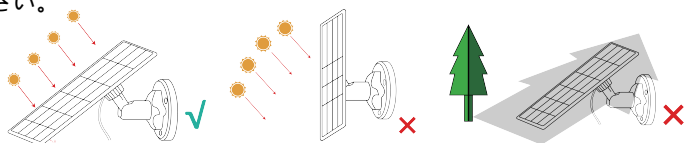


ソーラーパネルの設置

設置

ソーラーパネルは、一日を通して最も直射日光が当たる場所に設置してください。ソーラーパネルを上向きに30度傾けます。北半球の場合は南に向け、南半球の場合は北に向けます。

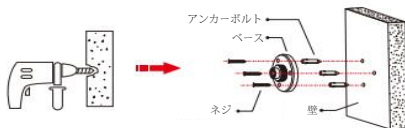
より高い充電効率を得るために、ソーラーパネルを垂直に設置せず、または木陰や直射日光を受けられない場所に設置しないでください。



太陽光パネルが生成するエネルギー量は、天候条件、季節変動、地理的な位置などに影響を受けます。

十分に日光があり、太陽光パネルが直接日光にさらされている場合、アプリの「**バッテリー管理**」の設定ページからバッテリーが充電されているのが確認できます。

- ① 付属のネジを使用して、ベースを選んだ取り付け位置に固定してください。もし取り付ける表面が柔らかい場合や安定していない場合は、まずドリルビットを使用して壁に穴を開け、アンカーネイルを穴に挿入し、その後ベースをネジで固定してください。



- ② まず、ロック用のネジキャップをユニバーサルジョイントに取り付け、次に円形のソケットナットをユニバーサルジョイント

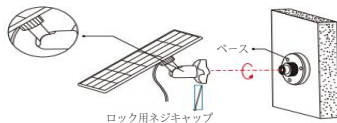
にねじ込んでください。



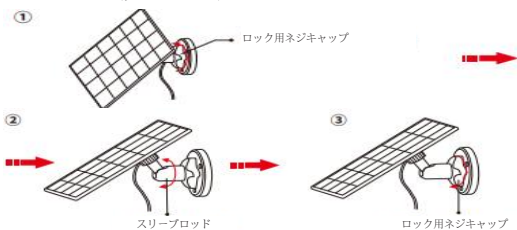
- ③ 方向節を太陽光パネルの裏側にねじ込んでください。付属のナットを使ってしっかりと固定してください。



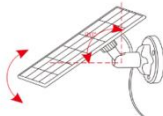
- ④ ロック用のネジキャップをベースにねじ込んでください。ユニバーサルジョイントが上向きに傾斜していることを確認してください。



- ⑤ 太陽光パネルの左右方向を調整する場合、ロック用のネジキャップを緩めて、スリーブロッドを回転させ、パネルが目的の位置にある時に再度ロック用のネジキャップを締めてください。



- ⑥ 太陽光パネルの角度は上下に調整できます。最大で90度まで調整できます。



ヒント：取り付けが完了したら、すべてのロッキングメカニズムがしっかりと固定されていることを確認してください。

重要事項：

- ① 定期使用柔らかい湿った布で太陽光パネルの表面を拭き、埃やゴミを除去してください。
- ② カメラのファームウェアバージョンを最新のバージョンに更新してください。

モーション検知の設定

カメラは常時録画をサポートしていません。PIR センサーが動きを検知すると、カメラは動画の録画を開始します。録画された動画クリップは、ローカルのSDカードまたはクラウドに保存されます。

- ① モーション検知のオン/オフ：モーション検知を無効にすると、カメラは動画を録画せず、モーションによるイベントの通知も受け取れません。
- ② 検知感度の変更：感度レベルは1から10まで設定できます。初めはより高いレベル（6～10）を設定することをおすすめします。通知が邪魔になる場合は、不必要な通知や警告を減らすこともできます。
- ③ 「アラーム作動モード」をクリック：
録画時間設定では、長い動画（10～30秒）を録画できます。
アラーム間隔では、モーション検知のトリガー頻度を選択できます。
- ④ アラートプラン：必要な場合には、モーション検知をオンにする時間帯を設定できます。

録画の保存方法は以下の通りです

1. 手動保存

ライブビデオに移動し、「録画」ボタンをクリックして手動で録画を開始または終了します。ライブビューを終了すると録画は自動的に停止します。

2. メモリーカード

カメラは最大 128GB のマイクロ SD カードをサポートしています（パッケージには含まれていません）。

3. クラウドストレージプラン

クラウドのサブスクリプションを利用すると、すべてのビデオクリップをクラウドに録画して保存し、CloudEdge アプリで閲覧することができます。月間 VIP、シーズン VIP、年間 VIP（新規登録アカウントは 7 日間の無料トライアルがあります）を選択できます。

ビデオ再生

1. SD カードのビデオ再生

- ① メイン画面に移動し、「履歴-アラート」アイコンをクリックすると、当日の検知されたモーションイベントが表示されます。ビデオの中から再生したいものをタップしてください。
- ② 「カレンダー」を開いて、過去に録画されたビデオを追跡して再生します。

2. クラウド上のビデオ再生

メイン画面に移動し、「クラウド-アラート」アイコンをクリックすると、当日の検知されたモーションイベントが表示されます。

ビデオの中から再生したいものをタップしてください。

カメラの共有

家族や友人とカメラを共有する場合、この機能を使用することができます。最初にカメラと関連付けられたアカウントを持つ管理者のみがデバイスを共有し設定することができます。他のメンバーはデバイスのライブ映像や再生のみを閲覧できます。

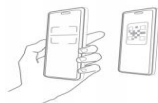
注意：異なる登録地域でのアカウント共有はできません。

ステップ 1: 設定ページで「デバイス共有」をクリックします。

ステップ 2: 「QR コードをスキャン」をクリックします。

ステップ 3: 追加したいモバイルの QR コードをスキャンし、成功後に確認通知を受け取ります。同意後、共有が完了します。

「アカウントを入力」を選択した場合は、追加したいアカウントを検索できます。



カメラを充電する

1. 充電方法

バッテリーが低い場合、アプリからカメラの充電を促されます。マイクロ USB ケーブルを使用して 5V/1.5A の充電アダプタに接続し、カメラを充電してください。充電中はカメラのインジケータが赤色になり、カメラが完全に充電されると、インジケータライトは青色になります。フル充電には約 8 時間かかります。ソーラーパネルを使用してカメラを充電することもできます。

注意：正確なバッテリーレベルはアプリから確認できます。

2. バッテリーについて

このカメラは革新的な低消費電力技術を採用しており、さまざまなシナリオで異なる消費電力を持っています。これにより、より耐久性のあるスタンバイ能力を備えています。モーション検知がない場合、カメラは最も低い消費電力のスリープモードに入ります。モーションが検知されると、カメラは直ちに起動し、ビデオの録画を開始します。

注意事項:

- ① カメラが賑やかな通りを向いている場合、頻繁に起動され、大量の動きを検知するため、バッテリーの消耗が速くなります。
- ② バッテリーの消費量とスタンバイ時間は、1日に検知される動きの数に密接に関連しています。検知される動きが多いほど、バッテリーの消耗が速くなり、スタンバイ時間が短くなります。
- ③ カメラの推奨動作環境は-20°C~60°Cです。温度が低い場合、バッテリーの性能が低下する可能性があります。

よくある質問

Q: マイクロ SD カードが認識されないのはなぜですか？

A: マイクロ SD カードが正しく挿入されているか確認してください（下の図を参照）。また、カメラを使用する前に以下の手順で SD カードをフォーマットしてください：
設定ページに移動し、[録画管理]をタップし、[フォーマット]を選択してから、数分後にマイクロ SD カードの状態を再確認してください。



Q: ライブビューに入ろうとすると、ぐるぐる回ってライブビューが開けません。

A: ネットワークの速度によって、即座にアクセスできる場合もありますが、1秒以上かかることもあります。時間がかかる場合は、ライブビューを終了して再度入るか、お使いの携帯電話のWi-Fi信号とネットワーク速度を確認してください。また、フルハイビジョン（FHD）ではなく、標準解像度（SD）を選択すると改善される場合があります。

Q: 2.4GHzのWi-Fiを選択し、正しくWi-Fiパスワードを入力したのに、カメラがWi-Fiに接続されないのはなぜですか？

A:

- ① カメラと携帯電話で使用しているネットワークが同じであることを確認してください。
- ② ルーターがDHCPを開いているかどうか確認してください。ルーターの設定にログインし、DHCPがオフになっているかどうかを確認してください。オフになっている場合、IPアドレスをこのIPカメラに割り当てず、接続に失敗します。
- ③ 使用しているネットワークが2.4GHzであること、またWi-Fi認証方法をwpa2-pskまたはその他のセキュリティレベルの低い方法に設定していることを確認してください。パスワードが必要です。
- ④ このカメラは特殊文字 & * % # # @ A（ネットワーク名やパスワードを含む）を受け付けません。
- ⑤ Wi-Fiに管理者パスワードとゲストパスワードがある場合は、管理者パスワードを使用してカメラに接続してください。
- ⑥ カメラの設定にアクセスしてWi-Fi信号を確認し、Wi-Fi信号が強いことを確認してください。

- ⑦ カメラがうまく接続できない場合でもネットワークは正常な場合は、SD カードを取り出して再試行してみてください。互換性のない SD カードの可能性がります。
- ⑧ Wi-Fi に接続されたデバイスが過剰な場合、IP アドレスの競合が発生し、Wi-Fi に接続できなくなることがあります。
- ⑨ カメラをワイヤレス機器や金属から最低 1 メートル離して配置し、ワイヤレス干渉 (Wi-Fi ルーターや携帯電話など) を避けるようにしてください。
- ⑩ カメラの Wi-Fi を変更して接続する場合は、[リセットボタン] (ネットワーク構成) をクリックしてカメラをリセットし、短い音楽の音が聞こえるまで待ち、インジケータライトが赤く点滅したら、カメラをアプリに再接続してください。カメラが正常に接続されると、インジケータライトが青く表示されま

Q: カメラをルーターからどのくらいの距離に配置する必要がありますか？

A: テスト結果によると、Wi-Fi の接続距離は通常、開放エリアで最大 150 メートルまで届くことがあります。ただし、実際の状況は Wi-Fi の強度と周囲の環境に依存します (厚い壁、電磁装置、大型金属物はすべて Wi-Fi 信号に干渉します)。カメラの接続信号が弱いまたは不安定な場合は、カメラをできるだけルーターに近づけて配置してください。

Q: 最大録画時間は何秒ですか？

A: アプリで録画時間を選択することができます。カメラは 10~30 秒間の固定時間で録画できます。

Q: スマートフォンにプッシュ通知が届かないのはなぜですか？

A: まず、アプリの「アラート通知の受信」がオンになっていることを確認してください。次に、携帯電話の設定を確認し、アプリが携帯電話にプッシュ通知を送信できるように許可してください。また、プッシュ通知を受信するためにアプリがバックグラウンドで実行されていることを確認してください（Android システム）。

Q: カメラから音が聞こえません。なぜですか？

A: カメラは自動的に音声を記録します。ライブビューで音声を聞きたい場合は、音声アイコンをオンにしてください。2方向通話機能を使用する場合は、カメラの設定から2方向通話をオンにするのを忘れないでください。

Q: スマートフォンはカメラと同じ Wi-Fi に接続する必要がありますか？ または、カメラを表示するために Wi-Fi に接続する必要がありますか？

A: いいえ、必要ありません。カメラが自宅の Wi-Fi に正しく接続されていれば、WLAN または携帯データを使用できます。